

1602年に開窯した豊前小倉藩窯

# 大名茶陶の趣

小倉藩主・細川忠興公が創始した上野焼。野趣あふれ品格漂う作風の「釜の口窯」から、小倉城主の御庭焼とされた「菜園場窯」、民需性の強い「岩屋高麗窯」、幕末まで稼働した「皿山本窯」等までを一堂にしたコレクション。上野焼だけにとどまらず我が国の古陶磁史にも影響する資料です。

小倉藩主・細川忠興公が創始した上野焼。野趣あふれ品格漂う作風の「釜の口窯」から、小倉城主の御庭焼とされた「菜園場窯」、民需性の強い「岩屋高麗窯」、幕末まで稼働した「皿山本窯」等までを一堂にしたコレクション。上野焼だけにとどまらず我が国の古陶磁史にも影響する資料です。



藁灰釉茶碗

高台脇の深い削りは初期上野の特長で、直線的な様式美を誇る。(釜の口窯)



土灰釉天目形茶碗

天目形の口造りで細川忠興公の茶陶趣向を示す風格ある茶碗。(釜の口窯)



黒釉茶碗

釜の口窯に共通する広い高台が安定して心強い小振りの茶碗。(釜の口窯)



鉄絵茶碗

西日本古窯の技法の一つ。側面3カ所に斑点様に鉄絵付した茶碗。(釜の口窯)



土灰釉天目形茶碗

土灰釉が中性炎焼成で朽葉色に窯変し、灰が降った趣ある茶碗。(釜の口窯)



鉛釉茶碗

口縁を押さえ変化をつけた茶碗。薄い鉛釉で渋紙風の仕上がり。(皿山本窯)



白釉茶碗

白土に藁灰の透明釉、美しい形姿で降った灰が景色となっている。(皿山本窯)



玉子手茶碗

透明釉の滑沢な触感和薄黄色の釉肌から玉子手と呼ばれる。(皿山本窯)



紫蘇釉茶碗

鉄釉の低火度焼成の窯変による紫蘇手。腰高で均整の美しい茶碗。(皿山本窯)



菊花文茶碗

口縁を内に巻き込んだ立ち上がり鋭い碗形。流した鉛釉が華麗。(皿山本窯)



櫛目双耳水指

直線櫛目と波状櫛目、双耳が軽妙な整美を保つ南蛮風の水指。(釜の口窯)



鉛釉車軸形水指

円座風な畳付から鋭角に立ち上げた車軸形の仕上げによる水指。(菜園場窯)



一陳掛水指

灰釉の上から長石釉を勢いあるリズムで一陳掛けした水指。(皿山本窯)



練上げ共蓋水指

叢雲を見るような美しい文様の入念な作業による練り上げ水指。(皿山本窯)



紫蘇釉水指

胴部の無数の押さえは、多々見られる後期上野の特長の一つ。(皿山本窯)



鉄絵付香爐

小さいながらも重厚感ある上野初期の香爐。縦直線の鉄絵付。(釜の口窯)



藁灰釉茶入

胴部分での区切りが一つの稜線となって、茶入を際立たせている。(釜の口窯)



鉛釉内海茶入

丸々と張った胴に絞った口。鉄分の多い陶土に釉薬を二重掛け。(釜の口窯)



灰釉手付鉢

岩屋高麗窯特有のねっとりとした鉄分の多い土による堅牢な鉢。(岩屋高麗窯)



灰釉三閑人蓋置

唐子が3つ足となって支えている蓋置。三閑人は中国発祥の図案。(皿山本窯)

釜の口窯／菜園場窯／岩屋高麗窯／皿山本窯 等

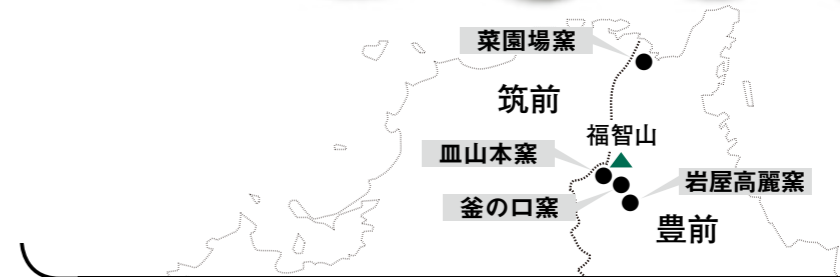
## 山地直樹氏が収集した歴史的に貴重な器たち

寄贈式典開催

400年の未知なる歴史の研究に向けて

# 存在感放つ上野焼関連資料

## 72点を町に寄贈



緑釉菊花揺落徳利

菊花の鉄絵と葉を彫り込んだ徳利。高度な図画に品性を感じる。(皿山本窯)



寄贈者  
山地直樹(やまじ・なおき)氏

北九州小倉北区在住、1944年生まれ。北九州市にて山地歯科医院を開業。2008年に北九州市歯科医師会会長に就任。瑞宝双光章、紺綬褒章の受章をはじめ、福岡県教育文化表彰、文部科学大臣表彰、など表彰多数。長年にわたり社会および地域貢献活動に尽力されている。

歴史的に貴重な資料  
今後の調査研究に期待

上野焼の江戸時代の作品を中心とした72点が、山地直樹氏(北九州市)から町に寄贈されました。山地さんは10数年前、知人が売ろうとしていた古上野を「ばらばらになると後に収集できなくなる」と一括して購入。昨年の秋の瑞宝双光章の受章と天皇陛下より賜ったお言葉を機に「もっと社会貢献がしたい」と考えていた矢先、町からの借用依頼があり、発祥地にもわずかしかなかったことを知り、寄贈を決めました。「決して私個人だけの宝ではなく、天からの授かりものだと感じてきた。福岡町、小倉、そして日本の宝物だ」と思うと山地氏。寄贈式典で辻村哲弥教育長は「江戸初期の古上野は極めて少ない。上野焼の歴史的研究に不可欠であり、各窯の特長の調査が可能になる価値の高い資料。活用して広く魅力を伝えたい」と山地氏に謝意を表しました。

「上野焼の古里に戻すことができ、よかったです。歴史研究や地元文化発展に役立ててほしい」と期待した山地氏。町は今後、図書館・歴史資料館で順次公開(詳細表紙)するとともに、調査研究を進めていきます。

22/72  
古上野  
少しだけ紹介

【寄贈式典・感謝状贈呈式】2月20日に北九州市のリーガロイヤルホテル小倉で開催された上野焼関連資料寄贈式典と感謝状贈呈式。山地ご夫妻に出席いただく中、寄贈品の展示と報道会見が行われ、辻村教育長から感謝状と記念品が贈呈されました。

